

感染症情報 11月28日～12月4日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	651例(堺市	60例)
②手足口病	164例(堺市	28例)
③ヘルパンギーナ	81例(堺市	2例)
④溶連菌感染症	69例(堺市	4例)
⑤突発性発疹	52例(堺市	1例)

府下小児科300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	111例(堺市	9例)
---------	---------	-----

前週比4.5%増の1,115件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比11%増、堺市で前週72例→今回60例であった。堺市の定点当たり3.79→3.16。手足口病が府下では4%減、堺市で前回26例→今回28例であった。ヘルパンギーナが府下で13%増、堺市は前週4例→今回2例であった。溶連菌感染症が府下で22%減、堺市で前週3例→今回4例であった。

インフルエンザが府下で前週148例→今回111例で25%減。堺市では前週20例→今回9例であった。定点あたりは大阪府が0.37で、堺市が0.31である。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	11/14～11/20	+27, 532例	累計2, 239, 707例に、
	11/21～11/27	+33, 485例	累計2, 273, 192例に、
	11/28～12/4	+36, 649例	累計2, 309, 841例になっていた。
陽性率	11/16～11/22	120, 622検査中、	28, 767件陽性、陽性率 23.8%、
	11/23～11/29	119, 468検査中、	34, 263件陽性、陽性率 28.7%、
	11/30～12/6	124, 098検査中、	38, 182件陽性、陽性率 30.8%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数	11/14～11/20	+2, 001例	累計は187, 811例であった。
	11/21～11/27	+2, 394例	累計は190, 205例であった。
	11/28～12/4	+2, 644例	累計は192, 849例であった。
陽性率	11/17～11/23	9, 577検査中、	2, 195件陽性、陽性率22.9%、
	11/24～11/30	9, 584検査中、	2, 451件陽性、陽性率25.6%、
	12/1～12/7	10, 223検査中、	2, 815件陽性、陽性率27.5%

麻疹や風疹の報告はなかった。